

VOICE

地域にかかわる皆さまの声



「ONE NAGANO 長野地域版」
オリジナルキャラクター「かえるむ」

令和2～4年度に開設した WEB サイト

「ONE NAGANO.NET 長野地域版」にお寄せいただいた
長野地域における復興、防災等の取組についてまとめました。
皆様の投稿から見る復興のあゆみをご覧ください。

令和3年度（2021.4～2022.3）



2021.05.13


ゆたかちゃんJr 男性

4月26日、被災した方々の交流拠点「まちの縁側 めくめく亭」が豊野支所内にお引越しをしました。引き続き多くの皆さんのつながりの場として、笑いの絶えない場所になればいいですね♪




2021.05.17 ピカソ 男性

長野市立長野高校の美術部の皆さんが、被災した長沼小学校の子どもたちを励まそうとの思いを込めて絵画を制作し、小学校に寄贈しました。（職員室前の壁に飾られています。）長沼の未来を担う子どもたちが、この絵画のように明るく元気でいられますように。

 草刈りをしてほしい方（おねがい会員）

- 草刈をお願いしたい
費用草刈機… 1,500円/1反歩（10a）
草刈り払い機… 1,000円/1時間
- 機械だけ貸してほしい
草刈り払い機貸出… 1,000円/1日
※草刈の開始は出来かねます。
※草刈り払い機の貸出しは燃料を満タンにして返却してください。
また、費用草刈機の貸出しは出来かねます。
※日ごとの貸出しは出来かねます。事務所で調整のうえ草刈りを実施いたします。
※1,000円/1年間の事務費を別途ちょうだいします。

 草刈りをしてくれる方（おたすけ会員）


この取組みに賛同してくださる方を募集しています！
長沼を支えてくださる方のご支援をお願いします。


- 協力したい会員…1,000円/1年間（戻送料を含む）
※活動時には1反あたり500円の謝礼をお支払いします。
- お金で支えたい
寄付…当組合口座にお振込みください
（1口1,000円から）

この取組みを維持していくためには運営資金も必要です。
ご理解・ご協力をお願いします。
※毎込手数料は寄付者様のご負担となります。
※詳しくは下記の連絡先までご連絡ください。

寄付金振付口座
八十二銀行 豊野支店 普通 318910
長沼ワークライフ組合（がらろく）
※通信欄にお名前、ご連絡先をご記入ください

連絡先080-7005-4420
利用したい、協力したい方は長沼ワーク・ライフ組合代表西澤まで連絡ください。

 長沼ワークライフ組合Facebookで活動の
情報を発信しています。こちらをご覧ください。



2021.05.19 おたすけ会員 男性

長沼を再生し、「くらし」を復興させて
いくため、地域の皆さんが「長沼ワーク・
ライフ組合」を設立しました。

取組の第一弾として、「助け合いによる
草刈り」が行われます。草刈りをしてほ
しい方、草刈りをしたい方は連絡（連絡先
は写真に掲載）を試みてはいかがでしょうか。



2021.05.26 Joy 男性

災害ごみの仮置き場になっていた赤沼公園が1年半ぶりに開放され、遊具で遊ぶ元気な子どもたちの姿が見られるようになりました。災害ごみでいっぱいだった公園がこんなにもきれいになり、また多くの子どもたちを喜ばせてくれそうです♪



2021.06.02 その1 男性

千曲川河川事務所が6月1日、長沼支所（仮設庁舎）の横に「住民交流ハウス」を開設しました。（続く）



2021.06.02 その2 男性

今後は、情報発信や地域の交流拠点として活用されます。クーラーも複数台設置されており、これからの暑い季節も快適に利用できそうです。なお、決壊した堤防周辺の強化工事が終わるまで（令和5年5月末頃）の設置とのことです。

2021.06.04 ナガノフッコースタイル 50代 男性



令和元年台風 19 号による洪水被害、、、何をどうすればいいのか、、、被災地の近隣に生活する私たちにとって大きな課題でした。自分ができそうなことを探して前に進むしかない。

ほんの少しでも一緒に前に進むことができる何かができないだろうか、、、私たちはバイクや車好きな方々とつながって笑顔を長野に増やせるのでは? 「長野で笑顔でみんなで集まりたい#ナガノフッコースタイル」と題して「長野復興イベントを5月31日に開催します」と発信したのが令和元年10/31でした。開催場所は千曲市。令和2年、世界が新型コロナウイルスに翻弄されることとなり令和2年の5月31日は本当に限られた中で開催にこぎつけました。2回目の開催となる令和3年、まだまだコロナ禍ではありますが、第1回目の3倍程度の規模で、長野で笑顔でみんなで集まりました。

#ナガノフッコースタイル

<https://www.facebook.com/ngnstyle20191012/>



2021.06.07 2565 女性

岡学園の長野プロデュース学科の生徒の皆さんが、授業の一環として「長野地域版 ONE NAGANO .NET」のロゴマークをデザインしてくれました。

ロゴマークにはひとつひとつ、復興を願う思いが込められた、個性が光る素晴らしいデザインとなっており、作品プレゼンを聞くだけで胸からこみ上げるものがありました。

このWEBサイトをきっかけとして、生徒の皆さんが復興についてあらためて真剣に考えてくださったことをうれしく思います。

今回考えていただいたデザインは、今後WEBサイト内で使用させていただく予定です。

2021.06.14 Mr. ビーンズ 男性



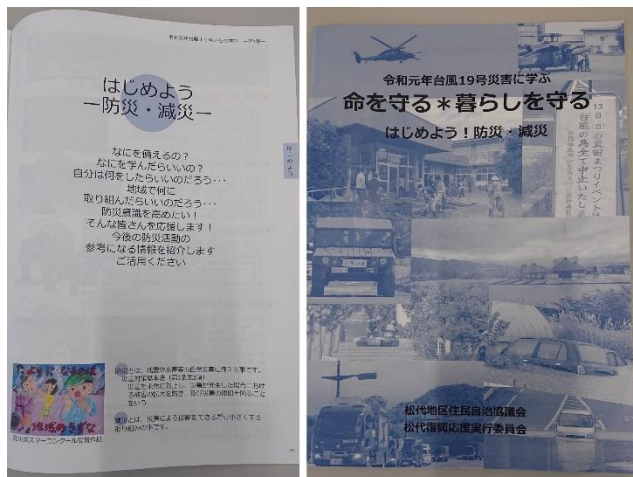
台風で水没した若穂綿内の河川敷で採れた大豆で作った「ふっこう豆腐」が発売されました。大豆の濃厚でコクのある味わいが楽しめる逸品です。この豆腐が完成するまでには、色々な方々のご苦労やご努力があったのではないかと、関係者の皆さんの思いもかみしめながらいただきました。皆さんも是非ご堪能ください。

2021.06.21 ちいちゃん 女性



6月6日(日)、一昨年の台風災害における子ども支援を振り返る学習会が開催されたので出席しました。災害時には多くの人たちの協力が必要となりますので、日ごろからのつながりが重要になると感じました。今後も交流会などにより関係団体とのネットワークづくりを進めていくとのことです。

2021.06.30 ふっくん 男性



松代地区住民の皆さんが、台風被害の状況などをまとめた記録集「令和元年台風19号災害に学ぶ 命を守る*暮らしを守る はじめよう! 防災・減災」を発行しました。この冊子は被害状況だけではなく、今回の災害を教訓とした防災や減災に関する情報を紹介しています。こうした冊子を通じて多くの皆さんの防災意識が高まり、地域の防災力向上につながっていけばいいと思います。



2021.07.07 クラフト 男性

豊野地区にお住まいで台風被害に遭われたキルト作家の方が、長野市に大きなキルトを寄贈されました。ボランティアや市職員に感謝の思いを伝えたいとのことで、「被災地の希望の星に」との思いが込められています。

現在は、長野市の豊野支所に飾られています。



2021.07.16 m 20代 女性

7月11日に行われたACパルセイロの試合会場に復興支援ブースが設置されていました。長野市ボランティア委員会様のスタッフの方々が、被災されたお店で作られたおやきやお菓子、復興支援Tシャツなどの販売を行っていました。ショップバックにはONE NAGANOのシールが。このような地域の方々も巻き込んだ復興支援の輪が広がっていく事を願っています。



2021.08.25

サクラ移植作業その1 男性

8月23日、堤防強化工事のため、桜づつみのサクラ移植作業が始まりました。

まずは、サクラの周りを掘って、(続く)



2021.08.25

サクラ移植作業その2 男性

ホイールローダーという大きな建設機械で挟んで、(続く)



2021.08.25

サクラ移植作業その3 男性

持ち上げて、(続く)



2021.08.25

サクラ移植作業その4 男性

運ばれていきます。

サクラを傷つけないように丁寧に作業が進められており、サクラの周りを掘り始めてから持ち上げるまでに概ね1時間の時間を要していました。

また綺麗な花が咲いてくれることを楽しみにしています♪

2021.08.27 ID 10代 男性

この度ONE NAGANO NET のロゴマークに採用していただきました。

ロゴマークは NAGANO、NET の"N"と折り鶴をハートで包み込むイメージのものにしました。

この企画において様々な場面で使われているものをデザインに組み込むこと、またそれを一つの線によって作成されていることによって想いが一つになっているというのを合わせたいという気持ちからこのデザインになりました。

これからも復興を思う気持ちが広がっていくことを願っています。



2021.08.27 市民 10代 女性

この度、「VOICE」のイメージマークに私のデザインが採用されました。採用されたことを聞いたときはとても嬉しかったです。

デザインの説明は下記の通りです。少し長くなってしまいましたが、読んでいただければ幸いです。

この「VOICE」の投稿一覧を見ると、写真2枚重ねてあるデザインでひとつひとつ分けられています。そのデザインを活かしたいと思い、この形にしました。

サイトの写真、投稿を見て「元気になってほしい」「笑顔になってほしい」という想いから、口をつけ、笑っているようにしました。

若い方にも見てもらいたいと思ったので固くない、デザインが良いと思ったので可愛い感じにしました。

緑は安心感や安定、調和を表す色でもあるので取り入れました。口、文字は、元気が貰えるような色、緑に合う色がいいと思い橙にしました。

「VOICE」を通じて、たくさんの方が繋がり、支えあえるといいなと思います。また、ひとりひとりが自分は何ができるのか、何をすべきなのか考えて行動してもらえるきっかけになるといいなと思います。

まずは、私自身ができることをやっいていこうと思います。



2021.09.22 うっしっし 男性



国道 18 号（長野バイパス）を豊野方面から飯綱方面に走ったことがある人ならば必ず目にする大きな牛の像。その名も「モーモー萬次郎」！（写真右）。この萬次郎がキーホルダーとなって（写真左）台風災害からの復興に一役買っています。キーホルダーの売上げの一部が寄付されているのです。台風の被害を受けた妙笑寺の御祈禱を受けたありがたいキーホルダー。皆さんもおひとついかがですか。（1 個 600 円、豊野町大倉の食堂「三萬亭」で購入できます。）

2021.09.22 ふっくん 男性



松代地区の復旧・復興を支援している住民グループ「ちゃかぼか、松代」さんが、災害を後世に伝え、住民の皆さんの防災意識向上につなげられるようにと、災害フォトブックを作成し、学校などに配布しました。フォトブックには、被害の状況だけではなく、ボランティアの皆さんの活動なども紹介しています。

松代町松代の「カフェ エレファントマウンテン」で閲覧することができます。



2021.09.27 H 男性

「復幸りんご」作成のため、清泉女学院大学・短大の学生さんや被災地の支援を行っているボランティア団体、チーム.H(アッシュ)の皆さんが、被災した農地の色付き前のりんごにシールを貼る作業を行いました。



2021.09.27 H 男性

高いところは、脚立を使った作業となりました。ケガのないようチームで支えあいながら慎重に進められていました。



2021.09.27 H 男性

一人ひとりが鶴に復興の願いを込めてシールを貼りました。



2021.09.27 H 男性

この「復幸りんご」は今後予定している復興記念イベントの参加者等にプレゼントされます。多くの皆さんがイベントに参加していただき、ボランティアの想いがこもった「復幸りんご」を手にしていただければと思います。

2021.10.04 蒼天 男性



10月3日（日）、長沼地区で復興イベントが開催されました。晴天のもと多くの皆さんが参加され、久しぶりの再会を喜び合っている姿も見られました。

「長沼こまち太鼓」の力強い演奏で式典が始まり、地元東北中学校吹奏部の演奏や、ウォークラリーなど親子で楽しめるイベントも行われました。

暑い中、運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。

2021.10.05 H2O 男性



被災の際に流れてしまった写真を持ち主に返す取り組みが行われています。被災により汚れてしまった写真の洗浄を行っているボランティア団体らが企画したもので、長沼支所仮庁舎近くにある「住民交流ハウス」に、被災後回収された写真やアルバムなどが地区別に分けられて展示されました。展示は期間限定で現在は行われていませんが、思い出のつまった写真を見つけて喜ぶ住民もいらしたとのこと。10月13日、千曲川穂保付近の堤防。復旧された箇所に続き土嚢（どのう）が設置されています。



2021.10.06

BIWA 30代 女性

当 web サイトのキャラクターを岡学園トータルアカデミー 長野プロデュース科及びデザインビジネス科（グラフィックデザインコース科）の2年生のみなさんに考案していただき、本日（10/6）、その選考会を開催しました。



2021.10.06

BIWA 30代 女性

ロゴマークやチャットボットキャラクターの制作などで協力して下さった、岡学園トータルアカデミー 長野プロデュース科及びデザインビジネス科(グラフィックデザインコース科)の2年生のみなさんです。

2021.10.11 ながとよ 男性



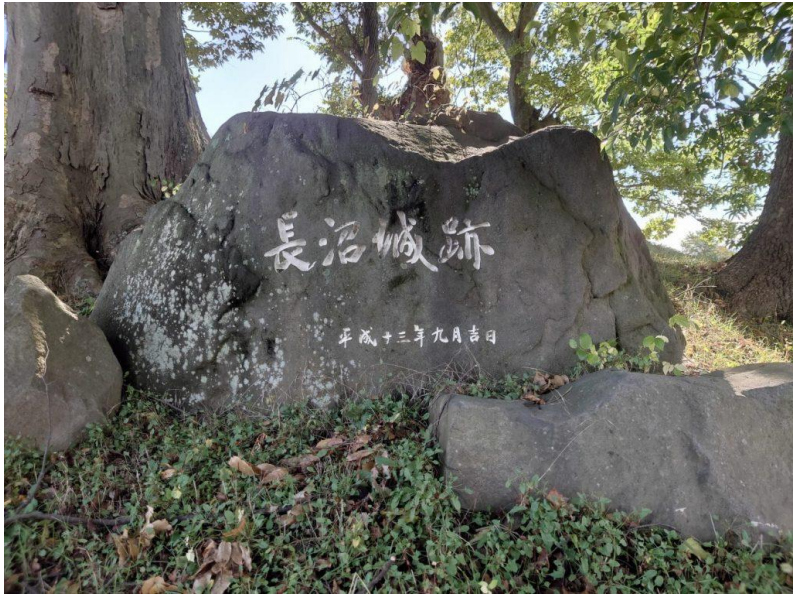
10月9日(土)・10日(日)の二日間、長沼・豊野地区の復興と活性化を願うイベントが開催されました。会場には、食で応援ブースや遊び・子ども支援ブースなど大人も子どもも楽しめるブースが設置され、多くの家族連れで賑わいました。このような地域が元気になるイベントを開催していただいたボランティア団体をはじめとした多くの皆様に感謝です。



2021.10.12 バッハツハ 男性

こちらのサイトの「note」のコーナーで紹介されていた(2020.12.22)復興ピアノが長野市役所に設置されていると聞き、見に行ってきました。市役所に着くと、早々にきれいなピアノの音色が聞こえてきました。復活したからには弾いてもらいたいとピアノも思っているはずですが、誰でも自由に弾いてよいとのことですので、興味のある方は市役所へ演奏にいらしてはいかがでしょうか。(設置は今年15日までだそうです、11月に再度市役所に設置されるとのことです。)

2021.10.14 信玄 男性



台風 19 号で決壊した堤防付近にお城があったということを皆さんご存知でしたか？
江戸時代に長沼藩の廃止により取り壊されてしまいましたが、城跡を示す石碑や「天王宮」
のほこらなどから、今でも当時の面影を感じることができます。

2021.10.14 信玄の2 男性



今後、この周辺に「河川防災ステーション」が建設される予定です。

最近、新しいものができるのと以前の風景を思い出せないことがよくあるので、城跡付近を住宅側から見た風景を写真に収めてみました。この風景をしっかりと目に焼き付けながら…。

2021.10.18 aoki 10代 女性



この度 ONE NAGANO NET のキャラクターに採用していただきました。

この「かえるむ」は災害を振り“かえる”、被災地がよみ“がえる”という思いを込めて作りました。

カバンには被災地産のりんごとカメラ、被災者やボランティアの方々の声を届けるための手紙が入っています。カメラと手紙はこの復興について投稿する VOICE というコーナーから着想を得ました。

かえるむを通してより多くの方が復興に興味を持ち、被災地がよみがえっていったら嬉しいです。

2021.10.18

OKA-GAKU 40代 男性



台風 19 号災害からの復興を祈念した長野市の事業「がんばろう NAGANO」に、岡学園:長野プロデュース科の学生が2年連続で関わっています。

今年は2年生が被災地の今を伝えるガイドブック制作に春から携わり、制作会社様と企画案を考えたり、それぞれ自分の担当ページ「イチオシのお店」に取材に行ったりしました。

ガイドブックは、長野市・須坂市・小布施町・千曲市の各観光案内所、県内高速道路サービスエリア、銀座 NAGANO などに設置されていますので、ぜひご覧いただき復興に向けた被災地の今を感じていただけますと幸いです。



2021.10.20 ニコルン 男性

今月22日(金)まで、長野市役所2階渡り廊下で、東日本台風災害からの復旧・復興に向けて変わっていくまちの様子などを紹介する「災害アーカイブ展」が行われています。

この展示会は長野市役所で行われた後、白馬村や小谷村を巡回し、11月20日(土)から24(水)まで、長野市役所1階市民交流スペースで再度行われるそうです。千曲川流域の歴史的な水害に関する地図や復興支援活動なども紹介されていましたよ。(入場無料)



2021.10.21 ななみん 女性

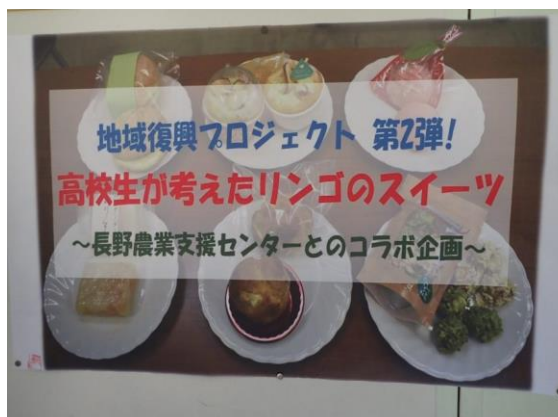
先日、台風19号災害からちょうど2年が経ちました。

お手伝いに来てくれた方々や遠隔からサポートいただいた方々のおかげで、実家もりんご畑も完全復活しました！

長沼自体は公費解体もあってだいぶ空きのある村になってしまいましたが、こうゆうピンチこそがチャンスだと思っているので、何か面白いことはないかな〜と思っています。

りんごの収穫も最盛期なので、じわじわ秋の長野に遊びに来てください〜

2021.10.22 自由が丘 男性



長野商業高校の生徒さんたちが、長野農業農村支援センターや菓子店と連携し、台風19号災害で被災した地域のリンゴなどを使ったスイーツを開発しました。

同校で開かれる「長商デパート」で試験販売され、来年（令和4年）1月にはご協力いただいた菓子店で販売されるとのことです。デパート初日に訪れてみると、生徒さんが開発したスイーツを求めて長蛇の列ができていました。店頭に並ぶのが今から楽しみです！

2021.11.04 プロミス 男性



豊野支所に素敵な手形アートが展示されています。この作品は、作品制作を通じて世代に関係なくつながることなどを目的に作られました。

作品をよく見てみると、なんと、りんごの木が手形で描かれています。800名もの地域保育園、小・中学校、専修学校の園児、児童、生徒たちの手で作られているそうです。

（作品名：みんなで育てたりんごの木~想いをつなぐ~）



2021.11.10 路地裏歩き 男性

千曲市戸倉上山田温泉街で台風 19 号災害からの復興を祈願した「路地裏ファンタスティック!!」が 11 月 8 日に開催されました。

地元商店や市内外から集まるフードやクラフト雑貨のお店が集まった賑やかでノスタルジックな雰囲気イベントとなっていました。

屋代高校生や自治体を中心に、街全体で復興に対するアクションを起こしているのが印象的でした。



2021.11.10

さわやかりんご1 30代 女性

11月6日(日)に、9月下旬に作業した「復幸りんご」の収穫に行ってきました!

気持ちの良い快晴のもと、清泉女学院大学・短大の学生さんや被災地の支援を行っているボランティア団体、チーム・H(アッシュ)のみなさんと一緒に、折鶴のシールを貼ったりんごの収穫や選果作業をさせていただきました。



2021.11.10

さわやかりんご2 30代 女性

どの学生さんも、願いが込められた復幸りんごひとつひとつを大切に収穫していました。

長沼地区のみなさんが歩んできたこれまでの復興の道のりやその希望を思わせるように、復幸りんごは大きく、赤く、おいしそうに、太陽の光できらきらと輝いていました。



2021.11.10

さわやかりんご3 30代 女性

シールをはがすと見事な折り鶴模様が浮かび上がりました！

今回つくった約 600 個ほどの「復幸りんご」は市内各所で販売される、被災地の物産を詰め合わせた「復幸BOX」の購入者の方に記念品としてプレゼントされるということです。

たくさんの方の復興への祈りが込められた「復幸りんご」が、多くの方々のもとに届くことを願っています。

2021.11.11 Massan 男性



長野広域連合主催の“長野地域子ども元気プロジェクト”子供たちが、長沼の被災農地で農家の方のお話を聞きながらリンゴを収穫し、ブレイブウォリアーズのホームゲーム会場ホワイトリングで販売の体験をしました。

屋代高校生や自治体を中心に、街全体で復興に対するアクションを起こしているのが印象的でした。

用意された 30 セットのリンゴは、わずか 30 分で完売に。子供たちが元気になり、子供たちの笑顔から元気をもらい、やがて地域全体の元気につながるようにとの思いが込められたイベント…子供たちは真剣そのものでしたね。



2021.11.16 匿名希望 男性

長野市豊野地区に、被災者向けの災害公営住宅が完成しました。



2021.11.17 Massan 男性

長野広域連合主催の“長野地域子ども元気プロジェクト”子供たちの笑顔から元気をもらい、やがて地域全体の元気につながるよとの思いが込められたイベント・第二弾は「農家さんのお手伝い・長芋収穫体験」です。

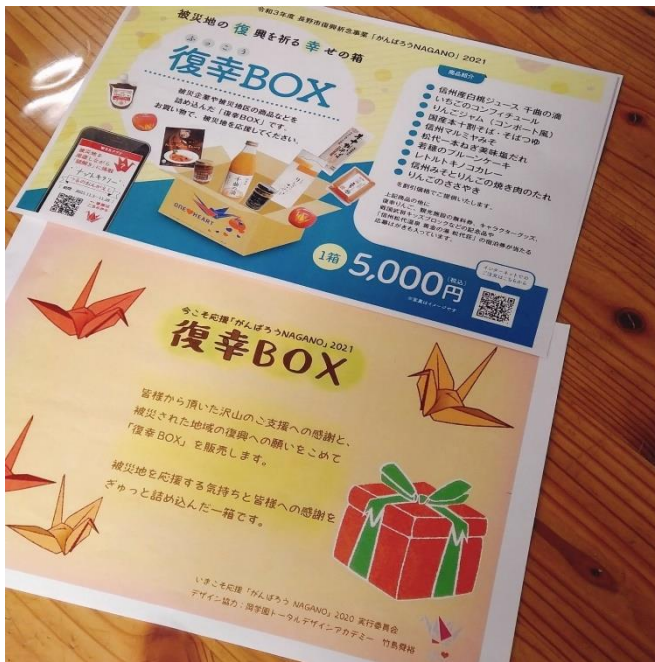
松代地区で子供たちは、被災された農家の方のお話を聞きながら長芋掘り…一生懸命に頑張りましたね。



2021.11.20 金メダリスト 男性

11月13日、長野市の新しい市長になられた荻原市長が、「アグリながぬま」（東日本台風で浸水被害を受けた農産物直売所）で開かれた直売市に参加し、買い物客に声をかけたり、購入者のリンゴを運んだりしていました。

着任早々、被災地の農産物をPRしていただきありがとうございました。



2021.11.21 箱奉行 男性

被災地企業や被災地区の物産などを詰め合わせた「復幸BOX」が、今年も販売中のようにです。

昨年度、購入させていただいたのですが、今年はさらに学生さんと連携した企画商品なども入っているということで楽しみにしています。

地域の物産だけでなく、様々な方の想いが込められていると思うとうれしいですね。



2021.11.22 ZOOO 男性

「～令和 3 年度復興祈念事業～いまこそ応援『がんばろう NAGANO』2021」謎解きデジタルスタンプラリーに参加しています。

謎を解いて被災地を周ると、復興への願いが込められた「折鶴」に色がついていく仕組みが素敵ですね。

謎解きしながら、被災地を周遊したり、復興状況を学ぶことができ、さらには周辺の観光地などの案内もあり楽しいです！



2021.11.25 SUN 男性

須坂市旭ヶ丘の松川河川敷です。

松川河川敷は以前から、地域で清掃したり、アヤメ植栽による景観整備をして「松川四季の道」をつくるなど大切にしてきました。しかし、令和元年東日本台風により「四季の道」は一部損壊、高水敷は壊滅的損壊となるなど大きな被害を受けました。

あれから2年経ち、地域や行政による整備も行われ、ここまで復興が進みました。現在、工事中の部分も、3月ほどには完成すること。以前から地域活動に取り組んでくれている、地域住民による「旭ヶ丘地域づくり推進プロジェクト」でも、この松川の景色を守るべく、子どもたちと一緒に再び堤防沿いにアヤメなどを植え、「四季の道」の再生に向けて活動してくれています。

地域による復興の力に感謝するとともに、また、再び松川河川敷を地域みんなが歩く風景を楽しみにしています。



2021.12.06 築地 男性

須坂市北相之島町に、地域防災拠点「豊洲防災コミュニティセンター」が完成し、11月27日に竣工式がありました。

使用できるのは12月15日以降とのことですが、多くの皆さんに活用され、地域の防災や減災について考えたり学んだりする拠点になればいいなあと思います。



2021.12.07 カメラマン A 男性



「被災地を写真でつなぐ」「被災地を写真でつなぐ実行委員会」では、学生連携による被災地復興支援や地域防災に取り組んでいます。

今回「ボランティアでの傾聴」と題してワークショップが開催され、被災者に寄り添うためには、どうしたらよいのか、優しい気持ちで考えました。

2021.12.09 城マニア 男性



内堀推定地
さら (からつやき)
皿 (唐津焼)
(九州産) 1600年代初頭



二ノ丸推定地
かいげんつうほう
「開元通宝」(中国製)
(621年初鑄)

二ノ丸推定地
かんえいつうほう
「寛永通宝」(日本製)

計画が進められている「河川防災ステーション」の建設予定地で、県埋蔵文化財センターによる発掘調査が行われています。

予定地については、以前このコーナーで「信玄さん」が投稿されていましたが(10.14)、これまでに皿や銭貨などの出土品が見つかっています。来年(令和4年)の春から本格的な調査が進められるとのこと。



2021.12.20 ゆきだるま 40代 男性

復幸 BOX、インターネットから買いました。

なかなか会えない知り合い用に、いつもと違う贈り物として頼んでみたら、「長野のモノがたくさん入っていておもしろいね。楽しそう。クリスマスプレゼントみたい」って喜んでもらいました。

自宅にもひとつ頼んでみたら、なるほど！でした。

こんなことでも支援になって、さらに喜んでくれる人がいる。嬉しいですね。贈り物におすすめです。



2022.01.14 アポ 女性

長沼地区のりんごを使用したお菓子(写真)の紹介です。

このお菓子は、被災地を支援したいという思いから、長野商業高校の3年生が開発し、昨年の長商デパートで販売した試作品に改良を加えたもので、開発に協力した菓子店で販売しています。

販売店については、

長野地域振興局 農業農村振興課 農村振興係

(電話：026-234-9592) までお問い合わせください。

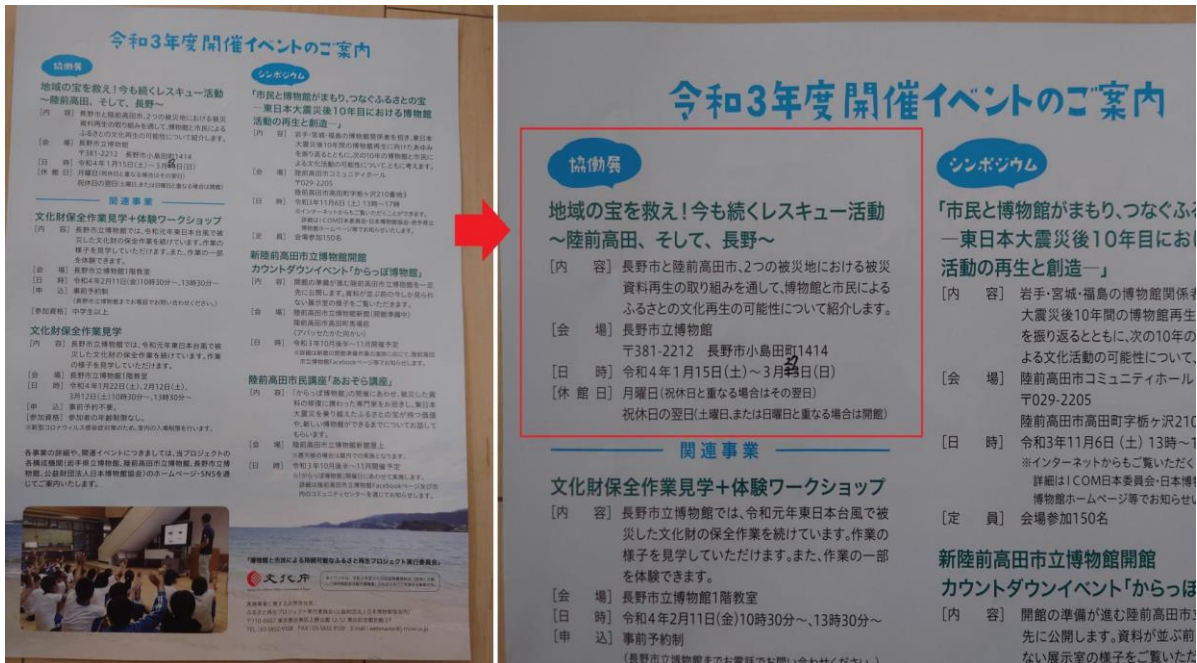


2022.01.20 ポートピア 男性

全国の災害被災地の支援活動に参加している神戸の頌栄(しょうえい)短期大学生3名が、豊野地区にある「まちの縁側ぬくぬく亭」を訪れ、東日本台風の被害やその後の復興に向けた活動の話に熱心に耳を傾けていました。

また、最近ではあまり見られなくなったおはじきにも挑戦するなど、住民との交流を深めました。

2022.03.14 博士くん(その1) 男性



まん延防止等重点措置が解除になったこともあり、久しぶりに長野市立博物館に行ってきました。お目当ては写真にもある企画展「地域の宝を救え！今も続くレスキュー活動～陸前高田、そして、長野～」です。

長野市立博物館では、これまでの間、被災した文化財の保全を行っており、その活動や活動を通じて分かった地域の歴史などが紹介されていました。

2022.03.14 博士くん（その2） 男性



残念ながら、展示品の撮影がNGだったので、皆さんは博物館の外観をご鑑賞ください(笑)

復興支援には色々なアプローチがあることを改めて認識しました。自分ができることはなにか、今一度考えるよい機会になりました。